

5101 焼き板					
内容	人数	50人程度 (増えて可)	場所	チャレンジルーム ラウンジ他	
	指導	指導なし	時間	約2時間	
	対象	幼児以上	天候	室内のため制限なし	
ねらい	・焼き板に自由に絵を描き、創造性を養う。 ・吉備に来た記念品作りをする。				
準備	施設	焼き板, アルスカラー(1人1色), ヒートン(板をつるす時に使う金具), ひも, ナイロン袋(ゴミ入れ), バーナー(白木に焼き付けを希望するとき, 10台程度準備可能, 要別途料金)			
	団体	新聞紙, タワシ, 軍手, はさみ(汚れてもいいもの), チャッカマン(板を焼く場合)			
	注文	焼き板A(板で焼いていない), 焼き板B(板で焼いてある), 焼き板C(木っ端で焼いてない), 焼き板D(木っ端で焼いてある) ※申し訳ございませんが, 焼き板の「C・D」は欠品中のため, 注文できません。(H26年9月現在)			

活動内容	留意点
1. 団体で決められた場所に集合し, 準備。	・アルスカラーが6色くらい出るので6人グループくらいに分かれる。 ・作業する場所に新聞紙を敷いて, 床の汚れ防止をする。 ・材料は, ラウンジからレストランに降りる階段下のクラフト材料置き場にある。
2. 作成の手順を指導者が説明する。	・見本が必要だったら, 事務室に申し出る。
3. 焼き板を製作する。	
①炭を落とす。	・タワシで落とす。(亀の子タワシのようなもの) ・バーナーで焼く場合は, 焼いてから炭を落とす。
②みがく	・布か新聞紙がいいが, 仕上げは新聞紙がいい。
③絵または, 字を書く。	・アルスカラーで絵や字を描く。 ・アルスカラーは, 一人一色しかないので, 各グループでみんな交代で使う。 ・床が汚れないように十分気をつける。
④金具をつける。	・きりはチャレンジルームからラウンジのクラフト用具置き場にある。
⑤片づけをする。	・ゴミは, 袋に集め団体で処分する。 ・乾燥するのに時間がかかるので, 乾燥する場を決める。 ・乾燥したら片付ける。